

ロバート・ベントン

Robert Benton

生年月日 1932/09/29

出身地 アメリカ／テキサス州ワクサーチ

【バイオグラフィ】

■テキサス州立大学、コロンビア大学に学んだ後、『エスクワイア』誌でイラストレーター兼ライターとして活躍。デヴィッド・ニューマンと知り合い、二人で映画の脚本を書き始める。その中の『ボニーとクライド』がワーナーの目に止まり、「俺たちに明日はない」として映画化された。本作でアカデミー脚本賞にノミネートされたほか、ニューヨーク映画批評家協会賞などに輝き、二人は一躍人気シナリオライターとなった。72年に「夕陽の群盗」で監督業に進出。79年の「クレイマー、クレイマー」でアカデミー監督賞と脚本賞を受賞した。その後も「プレイス・イン・ザ・ハート」、「ノーバディーズ・フール」と作品数は少ないが秀作を造り上げている。

【フィルモグラフィ】

ラブ・アペタイザー (2007)	監督
アイス・ハーヴェスト 氷の収穫 (2005)	製作総指揮, 脚本
白いカラス (2003)	監督
トワイライト 葬られた過去 (1998)	監督, 脚本
ノーバディーズ・フール (1994)	監督, 脚本
ビリー・バスゲイト (1991)	監督
事件を追え (1988)	製作総指揮
消えたセクシー・ショット (1987)	監督, 脚本
プレイス・イン・ザ・ハート (1984)	監督, 脚本
殺意の香り (1983)	監督, 原案, 脚本
クレイマー、クレイマー (1979)	監督, 脚本
スーパーマン (1978)	脚本
レイト・ショー (1977)	監督, 脚本
夕陽の群盗 (1972)	監督, 脚本
大脱獄 (1970)	脚本
ボニーとクライド／俺たちに明日はない (1967)	脚本